

Scale 1/43

#06044

available

04/2021

limited edition 333 Stk.



夢の挫折

車の歴史の中でCiteriaとして知られる、スポーツカー2シーターのモデルは、ドイツ人のバック・ファン・ベークムの運命を反映している。

デザイナーのハン・ファン・デル・ブリジとともに彼はオランダ市場向けの小型車製造業を開始した。最初に23馬力の強力なエンジンを後方の軽量パイプフレームの中に取り付けることが試みられた。ボディの総重量は約500KGのプラスチック製で、非常にスポーティーな外見で、2つのシートは確実に素早く動かすことが出来た。しかしながら、技術が追い付かずコンセプト全体に修正が必要となった。ハン・ファン・デル・ブリジは4速ギアボックス30馬力のBMW 600エンジンを取り付けることを可能にする新しいフレームをデザインした。オランダの法定最高速度が時速135kmであることからするとそのエンジンの評価によって挽回できることはなかった。将来の生産予定車両であり、BMWエンジンを搭載したプロトタイプのプレミアは、1958年11月17日にオランダのレースサーキット「Zandvoort」で行われ、ジャーナリストに

公開された。その時生産の開始が計画されていたかもしれないが、結局計画は夢と消えた。

すぐに事態が明らかになり、バック・ファン・ベークムの財政状態は非常に緊迫したものとなった。債務を履行するため彼は偽の小切手を携帯した。当然のことだが、こういう信用詐欺は長くは上手くいくものではなく、そのオランダ人の詐欺は皆の知るところとなった。彼には詐欺罪で二年半の判決が下り、Citeriaと呼ばれた四輪プロジェクトは始まりもせずに終わりを迎えることとなった。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de